



NTRIP モデム (RLVBNTRIPMDM) は、NTRIP (インターネットプロトコルを介した RTCM のネットワーク通信) を介して、位置補正データを配信するデバイスです。^{*1}

NTRIP モデムを使用して NTRIP ネットワークに接続するには、**Wi-Fi** または **4G モバイル通信** を使用する 2 つの方法があります。

NTRIP モデムは、MEEQ の SIM カードを利用することが可能です。また、コンピューターまたは携帯電話の Wi-Fi 通信に接続して、インターネット経由でローカルの NTRIP プロバイダーから位置補正データを受信することもできます。

NTRIP モデムの設定は、Web ブラウザーを使用して、HTML インターフェイスを介して設定します。

□動作検証済 SIM カード

MEEQ (<https://www.sonymetworksmartplatform.co.jp/meeq/>)

データ通信、汎用容量向け、定額 3GB プラン

対応キャリア：NTT ドコモ / KDDI / ソフトバンク から選択

初期費用：2,500 円、月額基本使用料：880 円^{*2}

□動作検証済 NTRIP プロバイダー

JENOBA (<https://www.jenoba.jp/>)

国土地理院提供の電子基準点を利用した**仮想基準点**^{*2}

Ichimill (<https://www.softbank.jp/biz/services/analytics/ichimill/>)

ソフトバンク基地局の電子基準点



^{*1} NTRIP モデムには、SIM カードは含まれていません。SIM カードの通信費、NTRIP プロバイダーの利用料金は含まれていません。お客様自身で契約が必要になります。

^{*2} 仮想基準点は、自身の位置（緯度経度）で仮想基地局を作成します。そのため、10km 圏内に電子基準点が無い場合は、仮想基準点の方がより安定した RTK 測位が可能になります。